

院内感染対策

診療所における
新型コロナ感染対策好事例

医療安全管理

患者トラブルの最近の
特徴と対処法(後編)

医療用放射線の利用に係る安全な管理のための研修

5月より、新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが5類に引き下げられ、ポストコロナ社会への移行が始まりました。医療機関を取り巻く環境が再び大きく変化することが予測されます。一方で、変わらず継続すべきことも数多くあるのではないかと思います。

今回の医療安全管理研修では、新型コロナウイルスの診療所における対策好事例と、前回研修で前編を配信したSNSやネット書き込みによる患者トラブルについて(後編)、放射線診療従事者に年1回の研修が義務づけられている医療用放射線利用の安全管理について企画しました。

貴院の院内研修にお役立ていただき、保健所の立入検査に備えていただければ幸いです。

山形県保険医協会 理事 古沢 信之

動画解説

院内感染対策・医療用放射線

中島 幸裕

ICD(インфекションコントロールドクター)認定医
山形県保険医協会理事長

医療安全管理

尾内 康彦

元大阪府保険医協会事務局次長

動画時間

医療安全管理・院内感染対策 75分(予定)

医療用放射線研修 30分(予定) ※5項目の研修の合計

視聴期間

6月26日(月)・7月31日(月)

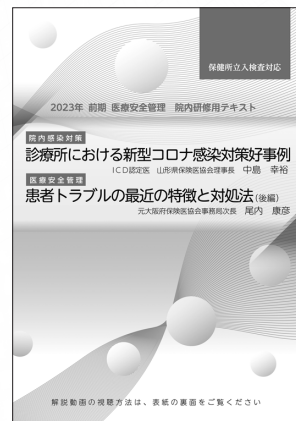
視聴方法

YouTubeによるWeb配信方式

インターネットによる視聴環境をご準備ください
視聴方法、ID、パスワードはテキストをご覧ください

対象

会員医科・歯科診療所、病院の全ての職員
放射線研修は放射線診療に従事する職員



テキスト、視聴とも
無料です(要申込)

テキスト申込書

テキスト、解説動画とも無料です。動画は視聴期間中はいつでも何度でもご覧いただけます。

山形県保険医協会/FAX番号:023-642-2839

申込テキスト	医療安全管理・院内感染対策	冊
	医療用放射線研修	冊
先生のお名前		
医療機関名		
電話番号		

お問い合わせは山形県保険医協会へご連絡ください

〒990-0043 山形市本町2丁目1-2 フコク生命ビル 2F

<https://www.hokeni-yamagata.jp/>